

令和6年(2024年)10月2日
滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第5号)

令和6年10月2日(水)9時30分頃、県琵琶湖保全再生課の職員が雄琴港北側でアオコの発生を確認しました。県琵琶湖環境科学研究センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

琵琶湖におけるこれまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「琵琶湖の水質(速報)について」(以下リンク)をご覧ください。

(<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(℃)	構成プランクトン (群体数/mL)
雄琴港北側 (大津市)	10月2日 9時42分	30m×10m	4	27.5	ミクロステイス属 7,900 アナバナ属 5,500 オシロリア属 2,700

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。

【写真】



雄琴港北側で確認されたアオコ